



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡地域で「Feel 度 Walk」を開催しました

4月29日(月・祝)に、高知市鏡地域で、鏡川流域関係人口講座3期生の藤澤佑介さんが「Feel 度 Walk (フィールドウォーク)」を開催しました！

Feel 度 Walk とは…地域を歩いて気になったものを撮影したあと、参加者同士でスケッチして共有することで、観察力などの感度(Feel 度)を高める効果が期待されている活動

土佐塾中学校・高等学校で英語教諭を務める藤澤さんは、これまで、土佐山地域と日曜市で「Feel 度 Walk」を開催し、自然と人のつながりを生み出してきました！

今回は、高知市の各地や愛知県から17名の参加者が集まり、鏡川流域の自然に触れながら、遊びと学びが一体となった充実した時間を過ごしました。



中山間地域構造改善センターに集合したあと、各自、自然豊かな鏡地域を自由に散策しました^^

散策中、まちのコイン「ぼっちり」のスタンプラリーにも挑戦！

①かがみ温泉 R10 ②鏡むらの店 リオ店
③茶屋花かがみに設置されたQRコードを読み取りながら鏡地域の名所を巡りました。

散策中に河原に降りると、大人も子どもも一緒になって川遊びを楽しみました！水切りをしたり川釣りをしたりと、鏡川の楽しみ方は多様です！



散策後は、散策中に撮影した写真の中から1番気になったものを選び、画用紙にスケッチしました。最後は全員のスケッチを机に並べて、発見をシェア。それぞれの「面白い！」という感覚を伝え合うことで、気づきが深まっていきました。身近な自然環境にもさらに興味が湧いてきます！

スタンプラリー達成者にはオリジナルトートバッグをプレゼント！

藤澤さんからコメントをいただきました！今後の「Feel 度 Walk」の開催も楽しみです！



鏡地域は、市街地からわずか20分の距離にあるとは思えないほど、緑豊かで美しい山並みに囲まれ、高知市の水瓶「鏡川」の涼やかな水音が聞こえてきます。

今回の「Feel 度 Walk」では、「赤色」が目飛び込んできました。鏡川に架かる橋の色も赤、バスの車体も赤。なんで赤色なんだろう？という疑問が自然と湧いてきます。探求しよう。

みんなで発見を面白がり、学ぶことって面白い！という感覚を共有できました。今後も絶対に続けます！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながり山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！



※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android